



ホームページ「MHK-工房」 (<http://www.mhk-koubou.com/>)

粕渕辰昭¹

「MHK 工房」は、昨年3月に、宮崎 毅 (M)・長谷川周一 (H)・粕渕 辰昭 (K) の3名で開設したホームページ (HP) です。現在までに約5,000回の訪問を頂いています。開設に至った経過はHPのトップページに書きましたが、苗字の頭文字を取って「MHK」としました。

HPの「はじめに」では以下のように自己紹介しています。

「... 定年を迎えつつあったとき、3人で温泉に浸かりながら、これから土壌物理研究を目指す人たちに私たちが少しでも役に立つことはないだろうか、という話になりました。最初、「MHK 研究所」はどうだろうか、ということで大いに盛り上がりました。しかし、これはなかなかの大仕事で難しそう。そこで、バーチャルな研究所、さらに、具体的に実験をサポートする「工房」をHPとして作ってみようということになりました。これが、「MHK-工房」開設の背景です。(中略) ... これまで、お互いいくつか論文を書いてきました。その論文に書けないこともたくさんありました。とくに実験装置の細かい仕組み、工夫など。書きたいけれどスペースがない、書くこと自体が論文になじまない、書くと論文全体のバランスが悪くなる、などのためです。

そのような細かなノウハウを伝えたい。すでにやり方が分かっていることは、あまり書かないでその部分を引用することになりました。そのため、内容、精粗は様々です。ある場合は丁寧に、ある場合は、さっと、と言う具合です。

このHPの構成は、とりあえず大まかに、測定装置を作る、それを使って測ること、それを論文にすることの3つに分けました。もちろん、<工房>なので中心は前の2つですが、論文を書いて研究の締めくくりになる、と考へ論文作法のことも入れることにしました...」構成は、

- ・装置を作る__基礎編
- ・装置を作る__応用編
- ・測る__準備編
- ・測る__実測編
- ・その他

にしました。

開設して約1年が過ぎました。少しずつ内容も充実してきました。書評の欄も最近設置しました。まだ「論文作法」は手についていませんが、そのうち始めようと思います。質問のコーナーも設けたい、ブログのようなものも入れては?などいろいろアイデアはありますが、ゆっくりと着実に進めていきます。

もちろんですが内容は私たちが実際取り組んだことに限定していますので、土壌物理分野のすべてをカバーはできていません。また、HPの作成は簡易なWikiで行っています。そのため表示、特に数式表現が苦手です。見にくい点をご容赦ください。

なお、このHPは本学会のHPにリンクを張って頂いていますので、そちらからもご覧いただけます。皆様に少しでもご参考にしていただけたら幸いです。

¹ 山形大学 農学部
2015年3月4日受稿 2015年3月4日受理